

第4章 様式集

申請書類の様式を次ページ以降に掲載しました。

主な申請についての様式は、ホームページ上で説明と合わせて最新のものを案内していますので、そちらを使用してください。

- ・ホームページ（令和6年4月時点）

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/kyouiku/kyouikugyousei/kyouimmenkyo/index.html>

（アクセス方法）

- 1 「栃木県公式ホームページ」
 - 「教育・文化」
 - 「教育施策・会議・教職員」
 - 「教員免許」
- 2 「栃木県庁ホームページ」
 - 「県政情報」
 - 「庁舎・組織の案内」
 - 「教育委員会事務局」
 - 「義務教育課」
 - 「教員免許について」

	<u>ページ</u>
「申請添付票」	112
「申請添付票（特別支援教育領域追加の定め用）」	113
「申請添付票（保育士資格所有者特例用）」	114
「申請添付票（臨時免許状申請用）」 「理由書」	別記様式第9号 115
「免許状授与申請書」	別記様式第1号 116
「免許状検定申請書」	別記様式第5号 117
「宣誓書」「履歴書」（両面）	別記様式第2号、第3号 118
「実務に関する証明書」	施行規則別記第3の2号様式 120
「人物に関する証明書」	施行規則別記第3の1号様式 122
「身体に関する証明書」	施行規則別記第3の3号様式 124
「書換申請添付票」「免許状書換申請書」	別記様式第11号 125
「再交付申請添付票」「免許状再交付申請書」	別記様式第12号 126
「非常勤講師教授（実習）届出書」	別記様式第13号 127
「免許状授与証明申請書」	別記様式第17号 128
「学力に関する証明書再交付申請書」	別記様式第18号 129
※ 【参考】実務に関する証明書に係る申請について（県立学校関係）	130

教育職員免許状申請添付票

No.			学校（園）長經由欄 郵送 直接（返信用封筒不要）
栃木県教育委員会	教育事務所長	市町教育委員会	
申請項目	① 大学の卒業又は修了による申請・養護教諭二種免許状の申請（検定を除く）	② 教員資格認定試験合格による申請	③ 検定による上級免許状・特別支援学校教諭二種免許状・隣接校種免許状の申請
提出書類	④ 検定による他教科免許状の申請	⑤ 検定による実習教諭免許状の申請	⑥ 学校給食栄養管理栄養教諭の申請
	⑦ 施行法に基づく申請（無線技術免許等所有者・旧制学校の卒業生等）		
1 免許状授与申請書（別記様式第1号）	○	○	○
2 免許状検定申請書（別記様式第5号）		○	○
3 基礎資格等証明書	△必要があるとき		△必要があるとき
4 学力に関する証明書	○	○	○
5 介護等の体験に関する証明書	△小中免申請		
6 宣誓書（別記様式第2号）	○	○	○
7 履歴書（別記様式第3号）	○	○	○
8 実務に関する証明書	△教育実習の振替	○	○
9 人物に関する証明書		○	○
10 身体に関する証明書		○	○
11 教員免許状を所持することを証明する書類	△必要があるとき	○	△必要があるとき
12 資格等を証明する書類	△栄教免等申請	○合格証明書	△必要があるとき
13 免許状更新講習（修了）（履修）証明書	△必要があるとき	△必要があるとき	△必要があるとき
14 その他			△必要があるとき
○ 教員免許状の写しは、原本を両面複写したものの余白に学校長、学長等による「原本に相違ない」旨の証明を付すること。 ○ 提出書類に記載された氏名又は本籍と、現在の氏名又は本籍が異なるときは、変更内容のわかる戸籍抄本を提出すること。 ○ 直接県教育委員会に申請する者が、申請した免許状の郵送を希望するときは、あて名を明記し、切手460円分（申請免許状3枚以下）又は切手530円分（申請免許状6枚以下）を貼付した角形2号以上の封筒を提出すること。			

* 太枠の中のみ記入すること

申請免許状		根拠法令	教科/養護/栄養及び教職	特支教育	66条の6
種類	教科等				
(ふりがな)		本籍	(□都□道□府□県)		
氏名		生年月日	□昭和 □平成	年	月 日生
単位を修得した学校・機関・講習等	① ② ③	大学は「〇〇大学」、大学院は「〇〇大学大学院」、認定講習は「免許法認定講習（〇〇県教育委員会）」「免許法認定講習（〇〇大学）」、公開講座は「免許法認定公開講座（〇〇大学）」のように記入すること。			

基礎資格	卒業・修了（昭和・平成・令和 年 月 日） 短期大学士/学士/修士/大学の専攻科(大学院の課程)に1年以上在学し30単位以上修得/大学に2年以上在学し62単位以上修得				
基礎免許状	種類(教科)	授与権者	番号	授与年月日	備考
					在職 年以上
その他	保健師免許証 管理栄養士免許証 第 号 栄養士免許証 介護体験 平成・令和 年 月 日修了 旧免許状・新免許状（平成・令和 年度 所要資格取得）				
	厚生労働大臣 厚生大臣 知事				
	} 昭和・平成・令和 年 月 日				

教育職員免許状申請添付票 (特別支援教育領域の追加の定め申請用)

No. 栃木県教育委員会	教育事務所長	市町教育委員会	学校(園)長経由欄 郵送 直接(返信用封筒不要)
申請項目	① 特別支援学校教諭免許状の特別支援教育領域の追加の申請	② 検定による特別支援学校教諭免許状の特別支援教育領域の追加の申請	
提出書類			
1 免許状授与申請書 (別記様式第1号)	○	○	
2 免許状検定申請書 (別記様式第5号)		○	
3 学力に関する証明書	○	○	
4 宣誓書 (別記様式第2号)	○	○	
5 履歴書 (別記様式第3号)	○	○	
6 実務に関する証明書		○	
7 人物に関する証明書		○	
8 身体に関する証明書		○	
9 領域を追加する特別支援学校職員免許状	○	○	
10 免許状更新講習(修了)(履修)証明書	△必要があるとき	△必要があるとき	
○ 提出書類に記載された氏名又は本籍と、現在の氏名又は本籍が異なるときは、戸籍抄本を提出すること。 ○ 直接県教育委員会に申請する者が、申請した免許状の郵送を希望するときは、あて名を明記し、切手460円分(申請免許状3枚以下)又は切手530円分(申請免許状6枚以下)を貼付した角形2号以上の封筒を提出すること。			

* 太枠の中のみ記入すること

申請免許状		根拠法令	特別支援教育	その他
種類	領域			
特別支援学校教諭	免許状			
(ふりがな)		本籍	(□都□道□府□県)	
氏名		生年月日	□昭和 □平成 年 月 日生	
単位を修得した学校・機関・講習等	① ② ③	大学は「〇〇大学」、大学院は「〇〇大学大学院」、認定講習は「免許法認定講習(〇〇県教育委員会)」「免許法認定講習(〇〇大学)」、公開講座は「免許法認定公開講座(〇〇大学)」のように記入すること。		

種類	領域	授与権者	免許番号	授与年月日	備考
特別支援学校教諭 専修・1種・2種 免許状	視・聴・知・肢・病			昭和・平成・令和 年 月 日	在職 年以上
特別支援学校教諭 専修・1種・2種 免許状	視・聴・知・肢・病			昭和・平成・令和 年 月 日	在職 年以上
特別支援学校教諭 専修・1種・2種 免許状	視・聴・知・肢・病			昭和・平成・令和 年 月 日	在職 年以上

教育職員免許状申請添付票

申請項目 提出書類	保育士資格保有者への特例による免許状申請
1 免許状授与申請書 (別記様式第1号)	
2 免許状検定申請書 (別記様式第5号)	
3 学力に関する証明書	
4 宣誓書 (別記様式第2号)	
5 履歴書 (別記様式第3号)	
6 実務に関する証明書	
7 人物に関する証明書	
8 身体に関する証明書	
9 資格を証明する書類	保育士証写し、学位の記載のある証明書、最終学歴の卒業証明書で該当するもの

保育士証の写しは、原本を複製したもの余白に設置者等による「原本に相違ない」旨の証明を付すこと。
 提出書類に記載された氏名又は本籍と、現在の氏名又は本籍が異なるときは、戸籍抄本を提出すること。
 申請した免許状の郵送を希望するときは、あて名を明記し、切手460円分を貼付した角形2号以上の封筒を提出すること。

* 太枠の中のみ記入すること

申請免許状 種類	根拠法令	教科及び 教職	
幼稚園教諭 免許状			
(ふりがな) 氏名	本籍	(□都□道□府□県)	
	生年月日	□昭和 □平成 年 月 日生	
単位を修得した学校・機関・講習等	① ② ③		大学は「〇〇大学」、大学院は「〇〇大学大学院」、認定講習は「免許法認定講習(〇〇県教育委員会)」「免許法認定講習(〇〇大学)」、公開講座は「免許法認定公開講座(〇〇大学)」のように記入すること。

基礎 資格	卒業(昭和・平成・令和 年 月 日) 学士			
保育士証	番号	授与権者	授与年月日	備考 在職 年 時間以上
その他	指定保育士養成施設を卒業 保育士試験に合格している <div style="text-align: right;">旧免許状・新免許状(平成・令和 年度 所要資格取得)</div>			

教育職員免許状申請添付票 (臨時免許状申請用)

No.			
栃木県教育委員会	教育事務所長	市町教育委員会	学校(園)長経由欄
〔提出書類〕 ※現職教諭等の宣誓書の提出の省略を除き、提出書類の省略又は代替は不可※			
1 免許状授与申請書 (別記様式第1号)	2 免許状検定申請書 (別記様式第5号)	3 卒業証明書…………… 下記注参照	4 宣誓書 (別記様式第2号)
5 履歴書 (別記様式第3号)	6 人物に関する証明書	7 身体に関する証明書	8 学業成績証明書…………… 下記注参照
9 理由書 (別記様式第9号)	10 その他	○臨時免許状の写し又は免許状授与証明書 継続のときは提出すること。臨時免許状の写しは、学校長による「原本に相違ない」旨の証明を付すこと。 ○特別支援学校助教諭臨時免許状 新教育領域の追加の定め申請のときは提出すること。 ○戸籍抄本 提出書類に記載された氏名又は本籍と、現在の氏名又は本籍が異なるときは、戸籍抄本を提出すること。	
注…学校教育法第1条に規定する大学(大学院、専攻科及び別科を除く。)、短期大学(専攻科を除く。)、高等専門学校、高等学校(専攻科を除く。)若しくは中等教育学校の証明書を提出すること。			

* 太枠の中のみ記入すること

申請免許状の種類	教科等	根拠法令1	根拠法令2
助教諭臨時免許状		教育職員免許法第5条第5項	
助教諭臨時免許状		教育職員免許法第5条第5項	
助教諭臨時免許状		教育職員免許法第5条第5項	
(ふりがな) 氏名	本籍	(□都□道□府□県)	
	生年月日	□昭和 □平成	年 月 日生
最終学校	学校名： _____ 卒業 _____ 提出書類の卒業証明書に記載の学校について、大学は学部まで、その他は学科まで記入すること。 卒業年月日：□昭和 □平成 □令和 年 月 日		
臨時免許状に係る事項	□新規 ・ □継続(前免許状の有効期限 令和 年 月 日まで)		
その他の必要事項	採用予定日(当該免許状をもって担任することとなる日)	令和 年 月 日	
	補職名(いずれかにチェック)	□常勤講師 ・ □非常勤講師 ・ □助教諭	

別記様式第9号 (第11条、第12条関係)

<h2 style="margin:0;">理由書</h2> <p style="margin:0;">採用予定校 _____</p> <p style="margin:0;">申請者氏名 _____</p> <p style="margin:0;">上記の者を本校において(□常勤講師 ・ □非常勤講師 ・ □助教諭)として採用したい理由は下記のとおりです。</p> <p style="text-align:center; margin:0;">記</p> <p>1 理由 <u>当該普通免許状を有する者を採用することができなかったため。</u></p> <p>2 その他の必要事項 <u>令和 年 月 日採用予定</u></p> <p style="text-align:center; margin: 10px 0;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align:right; margin: 0 0 0 100px;">学校名 _____</p> <p style="text-align:right; margin: 0 0 0 100px;">校長氏名 _____</p>	
---	--

補職名は、主幹教諭、指導教諭及び教諭は申請上常勤講師とすること。
継続するときの採用予定日は、申請上臨時免許状の有効期限の翌日とすること。

免許状授与申請書

令和 年 月 日

栃木県教育委員会様

本籍 (□都□道□府□県)

(ふりがな)

氏名

□昭和 □平成 年 月 日生

1 免許状の種類

2 教科等

私は、上記の教育職員免許状を授与していただきたいので、別紙必要書類を添えて申請します。

栃木県収入証紙 貼 付
授与手数料
普通免許状 3,300円
臨時免許状 1,700円

栃木県収入証紙 貼 付
授与手数料
普通免許状 3,300円
臨時免許状 1,700円

栃木県収入証紙 貼 付
授与手数料
普通免許状 3,300円
臨時免許状 1,700円

免許状の種類は、「中学校教諭一種」「特別支援学校助教諭臨時」のように記入すること。
教科等は、中学校・高等学校の教員の免許状の教科又は特別支援学校教員の免許状の特別支援教育領域を記入すること。

免許状検定申請書

令和 年 月 日

栃木県教育委員会様

本籍 (□都□道□府□県)

(ふりがな)

氏名

□昭和 □平成 年 月 日生

1 免許状の種類

2 教科等

私は上記の教育職員免許状授与のための教育職員検定をしていただきたいので、別紙必要書類を添えて申請します。

栃木県収入証紙 貼 付
教育職員検定手数料
普通免許状 1,700円
臨時免許状 1,700円

栃木県収入証紙 貼 付
教育職員検定手数料
普通免許状 1,700円
臨時免許状 1,700円

栃木県収入証紙 貼 付
教育職員検定手数料
普通免許状 1,700円
臨時免許状 1,700円

免許状の種類は、「中学校教諭一種」「特別支援学校助教諭臨時」のように記入すること。
教科等は、中学校・高等学校の教員の免許状の教科又は特別支援学校教員の免許状の特別支援教育領域を記入すること。

別記様式第2号（第7条—第14条関係）

宣 誓 書（現職の主幹教諭、指導教諭及び教諭は提出省略可）

私は、教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までに規定する者に該当しないことを宣誓します。

令和 年 月 日

氏 名
（本人が署名すること。）

付 記
教育職員免許法第5条第1項
第3号 禁錮以上の刑に処せられた者
第4号 第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
第5号 第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者
第6号 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

別記様式第3号（第7条—第14条、第17条関係）（表 面）

履 歴 書						
(ふりがな) 氏 名				生年月日	□昭和 □平成 年 月 日生	
本 籍 (外国人 は国籍)	(□都□道□府□県)	現 住 所	〒 TEL			
身上事項	旧氏名		旧本籍（都道府県まで） (□昭和□平成□令和 年 月 日異動)			
勤務校名	〔現に学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園に在職する者のみ記入する〕					
教員免許、 (臨時免許 状を含む) 資格等	教員免許の有無	種 類 (教科等)	番 号	授与年月日	授与権者	備 考
	□ 有 □ 無					
学 歴 (高等学校 から記入)	学 校 、 学 科 等 名			在 学 期 間		
				□昭和□平成□令和 年 月 日入学 □昭和□平成□令和 年 月 日卒業		
				□昭和□平成□令和 年 月 日入学 □昭和□平成□令和 年 月 日卒業		
				□昭和□平成□令和 年 月 日入学 □昭和□平成□令和 年 月 日卒業		
				□昭和□平成□令和 年 月 日入学 □昭和□平成□令和 年 月 日卒業		
職 歴	年 月 日 (和暦で表記)	事 項 (教職歴は辞令どおり (給与は省略) 記入)			備 考	
上記の事項は、事実と相違ありません。						
令和 年 月 日						
本人氏名 (本人が署名すること。)						

職歴の記載が表面の枠数で不足するときは、裏面に記載すること。

実務に関する証明書

氏 名

□昭和 □平成 年 月 日生

上記の者は、下記のとおりであることを内申する。

令和 年 月 日

(内申者)

印

上記の者は、下記のとおりであることを証明する。

令和 年 月 日

(証明者)

印

記

1 良好な成績で勤務した期間(非常勤は栄養教諭の申請以外除くこと)

実務期間	期 間	年月数	勤務校等	職名	担当教科等	備考
		□昭和□平成□令和 年 月 日から □昭和□平成□令和 年 月 日まで	年 月間			
	□昭和□平成□令和 年 月 日から □昭和□平成□令和 年 月 日まで	年 月間				
	□昭和□平成□令和 年 月 日から □昭和□平成□令和 年 月 日まで	年 月間				
勤務しなかった期間	期 間			事 由		
	□昭和□平成□令和 年 月 日から □昭和□平成□令和 年 月 日まで	年 月間 (日)				
	□昭和□平成□令和 年 月 日から □昭和□平成□令和 年 月 日まで	年 月間 (日)				
	□昭和□平成□令和 年 月 日から □昭和□平成□令和 年 月 日まで	年 月間 (日)				
	□昭和□平成□令和 年 月 日から □昭和□平成□令和 年 月 日まで	年 月間 (日)				

2 良好な成績で勤務した年月数

合計 年 月

勤務成績概評

注1) 教育職員及び学校給食栄養管理者等は「当該期間を良好な成績で勤務した」か否かについて明記を受けること。

注2) 実地経験者は「〇〇の実地経験を有し、技術優秀である」か否かについて明記を受けること。

勤務校等は、特別支援学校は学校名及び担任学部を、学校給食栄養管理者等は在籍学校名を記入すること。

担任教科等は、中学校・高等学校は担任教科を、特別支援学校は主として担任した特別支援教育領域及び中学部及び高等部は教科を、特別非常勤講師は担任教科及び括弧書きにより事項の内容を記入すること。

証明者は次のとおりとする。

- ① 市 町 立 学 校 の 実 務 期 間 市町教育委員会
- ② 県 立 学 校 の 実 務 期 間 県教育委員会（県外の都道府県立学校は都道府県教育委員会）
- ③ 私 立 学 校 の 実 務 期 間 私立学校法人理事長
- ④ 大 学 附 置 の 国 立 学 校 又 は 大学学長（要学校長内申）
 大学附置の公立学校の実務期間

記入例 実務に関する証明書

氏 名 免許 一

昭和 平成 59年 4月 2日生

上記の者は、下記のとおりであることを内申する。

令和 年 月 日

(内申者)

印

上記の者は、下記のとおりであることを証明する。

令和 5年 4月 1日

(証明者)

××県教育委員会

印

記

1 良好な成績で勤務した期間(非常勤は栄養教諭の申請以外除くこと)

実務期間	期 間	年月数	勤務校等	職名	担当教科等	備考
実 務 期 間	<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 31年4月1日から <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 令和 2年3月30日まで	年 11 月間	××県立〇〇特別支援 学校 高等部	講師	知的障害者 保健体育	
	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 令和 2年4月1日から <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 令和 3年3月31日まで	1年 月間	××県立△△特別支援 学校 中学部	講師	肢体不自由者 合科統合	
	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 令和 3年4月1日から <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 令和 3年2月15日まで	年 10 月間	××県立□□特別支援 学校 高等部	教諭	病弱者 保健体育	
勤 務 し な か っ た 期 間	期 間	事 由				
	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日から <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日まで	年 月間 (日)				
	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日から <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日まで	年 月間 (日)				
	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日から <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日まで	年 月間 (日)				
	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日から <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日まで	年 月間 (日)				

2 良好な成績で勤務した年月数

合計 2年 10月

勤務成績概評

当該期間を良好な成績で勤務した。

注1) 教育職員及び学校給食栄養管理者等は「当該期間を良好な成績で勤務した」か否かについて明記を受けること。

注2) 実地経験者は「〇〇の実地経験を有し、技術優秀である」か否かについて明記を受けること。

勤務校等は、特別支援学校は学校名及び担任学部を、学校給食栄養管理者等は在籍学校名を記入すること。

担任教科等は、中学校・高等学校は担任教科を、特別支援学校は主として担任した特別支援教育領域及び中学部及び高等部は教科を、特別非常勤講師は担任教科及び括弧書きにより事項の内容を記入すること。

証明者は次のとおりとする。

- ① 市 町 立 学 校 の 実 務 期 間 市町教育委員会
- ② 県 立 学 校 の 実 務 期 間 県教育委員会 (県外の都道府県立学校は都道府県教育委員会)
- ③ 私 立 学 校 の 実 務 期 間 私立学校法人理事長
- ④ 大 学 附 置 の 国 立 学 校 又 は 大 学 学 長 (要学校長内申)
- 大学附置の公立学校の実務期間

人物に関する証明書

氏 名

□昭和 □平成 年 月 日生

上記の者は、下記のとおりであることを内申する。

令和 年 月 日

(内申者)

印

上記の者は、下記のとおりであることを証明する。

令和 年 月 日

(証明者)

印

記

項 目	所 見
性 格	
指導力	
研究心	
社会性	
長 所	
短 所	
その他	

教育職員としての適格性

注) 「教育職員としての適格性を有する」か否かについて明記を受けること。

証明者は次のとおりとする。なお、臨時免許状の申請のときは、申請者を採用予定校の教職員とみなすものとする。

- ① 市 町 立 学 校 の 教 職 員 市町教育委員会
- ② 県 立 学 校 の 教 職 員 県立学校長（県外の都道府県立学校は都道府県教育委員会）
- ③ 私 立 学 校 の 教 職 員 私立学校法人理事長
- ④ 大 学 附 置 の 国 立 学 校 又 は 大学学長（要学校長内申）
 大学附置の公立学校の教職員
- ⑤ ① ～ ④ 以 外 の 者 勤務先の代表、学生は学長等の公に証するに足りる者（私印不可）

身体に関する証明書

氏 名

□昭和 □平成 年 月 日生

上記の者は、下記のとおりであることを証明する。

令和 年 月 日

(証明者)
医療機関名
所在地
医師氏名

印

記

項 目	状 況
現在の疾病	眼疾
	呼吸器
	その他
身体の障害 その他身体の故障	
主な既往歴	
視 力	右 (矯正) 裸眼 左 (矯正)
聴 力	右 左
その他の所見	

医療機関は国立、公立又は私立を問わないものとする。

「呼吸器」については、X線等の検査によらず、聴診等による所見で足りるものとする。

健康診断書等による代替はできないので注意すること。

教育職員免許状書換申請添付票

No.			学校（園）長經由欄 郵送 直接（返信用封筒不要）
栃木県教育委員会	教育事務所長	市町教育委員会	
〔提出書類〕	種類（教科等）	番号	授与年月日
1 免許状書換申請書			
2 書き換えたい免許状			
3 戸籍抄本又は戸籍記載事項証明書			

別記様式第11号（第15条関係）

免許状書換申請書

令和 年 月 日

栃木県教育委員会様

本籍 (□都□道□府□県)

現住所 (電話番号)

(ふりがな)

氏名

□昭和 □平成 年 月 日生

1 身上異動後の本籍地及び氏名 (□都□道□府□県)

2 身上異動前の本籍地及び氏名 (□都□道□府□県)

私は、□昭和□平成□令和 年 月 日付けで上記のとおり身上を異動したため、教育職員免許状を書き換えていただきたいので、別紙必要書類を添えて申請します。

栃木県収入証紙
貼 付

書換手数料
870円

栃木県収入証紙
貼 付

書換手数料
870円

栃木県収入証紙
貼 付

書換手数料
870円

番号は、『平10小2第9999号』のように記入する。

教育職員免許状再交付申請添付票

No.			
栃木県教育委員会	教育事務所長	市町教育委員会	学校（園）長經由欄 郵送 直接（返信用封筒不要）
[提出書類]	1 免許状再交付申請書	2 免許状（汚損、破損のとき）	

別記様式第12号（第15条関係）

免許状再交付申請書

令和 年 月 日

栃木県教育委員会様

本籍 (□都□道□府□県)

現住所

(電話番号)

(ふりがな)

氏名

□昭和 □平成 年 月 日生

私は、教育職員免許状を

のため再交付していただきたいので、

別紙必要書類を添えて申請します。

[紛失等の理由]

免許状の種類	教科等	番号	授与年月日

栃木県収入証紙
貼 付

再交付手数料
1,100円

栃木県収入証紙
貼 付

再交付手数料
1,100円

栃木県収入証紙
貼 付

再交付手数料
1,100円

番号は、『平10小2第9999号』のように記入する。

番号及び授与年月日が不明のときは、卒業及び単位を修得した大学・学部等の名称並びに卒業年月を記入したメモ等を添付すること。

非常勤講師教授（実習）届出書

年 月 日

栃木県教育委員会様

任命権者
(雇用者)

教育職員免許法第3条の2第2項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

任命（雇用） しようとする者の 氏名及び年齢	設置者及び 学校名	教授（実習）を 担任しようとする 事項の内容	教授（実習）を 担任しようとする 期 間	教授（実習）を 担任させる理由
			年 月 日から 年 月 日まで	

任命権者（雇用者）は、市町立学校にあっては市町教育委員会、県立学校にあっては学校長、私立学校にあっては私立学校法人理事長とする。

教授（実習）を担当しようとする事項の内容は、教科等の名称及び括弧書きにより事項の内容を記入すること。

教授（実習）を担当させる理由は、「①職業、有する専門的知識、技能、資格等」「②学校教育において期待される効果等」を記入すること。

学力に関する証明書再交付申請書

令和 年 月 日

栃木県教育委員会様

本籍 (□都□道□府□県)

現住所

勤務校

(ふりがな)

氏名

□昭和 □平成 年 月 日生

私は、免許状の授与を受けるため必要があるので、下記学力に関する証明書の再交付を申請します。

記

証 明 書	1	2	3
番 号			
科目名及び単位数			
授 与 年 月 日			

提出方法は次のとおりとする。

- ・ 本県の市町立学校教職員
申請者→学校長→市町教育委員会→教育事務所→県教育委員会
- ・ 本県の国立・県立・私立学校教職員
申請者→学校長→県教育委員会
- ・ 上記以外の者
申請者→学校長→県教育委員会

(栃木県教育委員会開設の免許法認定講習学力に関する証明書の再交付用)

実務に関する証明書交付申請書

令和 年 月 日

高校教育課長様
(人事担当扱)

住 所 _____

氏 名 _____ (旧姓: _____)

生年月日 _____

電話番号 _____

(自宅又は携帯)

教育職員免許状の申請に必要ですので、実務に関する証明書の交付を申請します。